

平成28年度教科市立明倫小学校評価書 校長名(橋 義 憲)

1 学校教育目標

「伝統ある明倫館の学風および松陰先生の教育精神に学び、さらに格調高く明治教育の軌道を築き、自らも高まりあり子どもの育成～」を基調とし、次の4つの項目を中心に伝承をふまえた創意ある教育活動の展開に努める。
① 伝統教育に基づくキャリア教育を推進する。
② 主体的に学ぶ学習活動の展開に努める。
③ 温かい人間関係を育む教育活動を充実させる。
④ 保護者や地域社会との連携を深めて教育活動を充実させる。【地域とともにある学校づくり】

2 現状分析(前年度の課題を踏まえて)

- 明倫教育プロジェクト
○ 生活科や総合的な学習など、地域に出て学習する機会があまりとれていない。
○ 4年間推進している「7mのあいさつ運動」が停滞、また、できる子よそうでない子の二極化の状態である。
○ 環境への美化意識はあるが、自らゴミを増やさないよう努力したり、捨てたりすることは積極的に行っていない。
○ 明確なめあての提示、「めあて」に対する具体的目標を設定し、取り組む必要がある。
○ メディア(テレビ視聴、ゲーム機及びスマートフォン)の活用が、児童が長時間にわたって生活習慣への影響が懸念される。
○ 姿勢の整わない児童が、特に食事の時の所作(姿勢)が、肥満をきたす要因となることがある。

3 本年度重点を置いて目指す成果・特色、取り組むべき課題

「ひとみまで ゆくもりのある さわやかな明倫小学校」をめざす学校像として掲げ、次の6点を重点的に取り組む。
① 明倫教育プロジェクト、松陰教育に基づきキャリア教育の推進。
② 主体的に学ぶ学習活動の展開に努める。
③ 温かい人間関係を育む教育活動を推進する。
④ 保護者や地域社会との連携を深めて教育活動を充実させる。
⑤ 環境への美化意識を高める。
⑥ 児童が長時間にわたって生活習慣への影響が懸念される。
⑦ 姿勢の整わない児童が、特に食事の時の所作(姿勢)が、肥満をきたす要因となることがある。

4 自己評価

Table with columns: 評価領域, 重点目標, 具体的方策(教育活動), 評価基準, 達成度, 重点目標の達成状況の診断・分析, 評価. Rows include: 1 明倫教育プロジェクト, 2 心の教育プロジェクト, 3 学力向上プロジェクト, 4 環境美化の推進, 5 授業研究・授業改善, 6 家庭学習の充実, 7 体づくりプロジェクト, 8 環境美化の推進, 9 事業改善に向けた取組, 10 予算の確保

6 学校評価総括(取組の成果と課題)

○ 明倫教育プロジェクト
○ 心の教育プロジェクト
○ 学力向上プロジェクト
○ 環境美化の推進
○ 授業研究・授業改善
○ 家庭学習の充実
○ 体づくりプロジェクト
○ 環境美化の推進
○ 事業改善に向けた取組
○ 予算の確保

7 次年度への改善策

「ひとみまで ゆくもりのある さわやかな明倫小学校」を目指すためには、保護者や地域の関係者と連携しながら検証した本年度の取組の結果をもとに、学校、家庭、地域、地域の3者がそれぞれ役割を担い、連携を深め、推進を図る。
○ 環境美化の推進
○ 授業研究・授業改善
○ 家庭学習の充実
○ 体づくりプロジェクト
○ 環境美化の推進
○ 事業改善に向けた取組
○ 予算の確保